

要請番号 (JL31824A04)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
エクアドル	C402 養殖		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

サンタ・エレナ県庁

2) 配属機関名 (日本語)

サンタ・エレナ県庁 生産促進部

3) 任地 (サンタ・エレナ県サンタ・エレナ市) JICA事務所の所在地 (キト市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

サンタ・エレナ県は当国南西部海岸に位置する県で2007年にグアヤス県から分離した最も新しい県である。主な産業は農林水産業と観光業であり、配属先は県民約38万人の生活の質向上と地域の持続的発展のため、様々な公共サービスと社会開発事業を実施している。生産促進部は、観光・文化・遺産課、農業・畜産課、漁業・養殖課で構成されている。県庁の職員は約560人。年間予算は46百万米ドル。これまでにシニア隊員(マーケティング)の派遣実績がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属予定の生産促進部漁業・養殖課は、2015年から県内に50以上ある漁業団体を支援するため、牡蠣養殖プロジェクトを開始した。牡蠣養殖を担っている研究所では、室内にある水槽で培養プランクトンを使い種苗を稚貝までに育て、その稚貝を漁業関係者に無償で提供している。漁業関係者は、提供された稚貝を海で籠垂下養殖し、販売している。配属先は、稚貝提供後もフォローアップ講習会などを実施することで、県内の漁業を支援している。人工種苗の生産については、ある程度確立してきているものの、その後の稚貝の生存率・成長率が著しく低いことが課題となっている。そのため、水産技術先進国と言われている日本の技術支援が必要とされ、今回、隊員の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚と相談しながら、以下の活動を実施する。

- 配属先で実施している養殖法における生育環境の調査、個体データの採取など実態調査を実施する。
- 稚貝を育てる過程で起きている問題点を分析し、原因究明のための支援をする。
- 調査結果に基づき、解決に向けた具体的な手法を検討し、実施する。
- 漁業関係者を対象に、牡蠣の生産性向上につながる養殖技法に関する提案や助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務スペース、検査室(顕微鏡、餌料用培養設備等)、モニター、水槽、温度計、垂下養殖用道具一式

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:部長(男性、50代、経験年数15年)、プロジェクトマネージャー(男性、40代、経験年数10年)技術者3名(男性、

40代、経験年数8年～10年)
活動対象者:県内漁業関係者、県内大学研究室、学生など

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:C)又はスペイン語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）
[性別]：（ ） 備考：
[学歴]：（ ） 備考：
[経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚への助言が必要なため

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（砂漠気候） 気温：（17～38℃位）
[通信]：（インターネット可 電話可）
[電気]：（安定）
[水源]：（安定）

【特記事項】

【類似職種】